



2018年3月1日

「損害保険を活用した将来の土壌汚染対策工事費用固定化支援コンサルティングサービス」の提供開始

SOMPOリスクアマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスクア」）は、3月1日から、不動産のオフバランス^{(*)1}化やM&A等を契機に新たに土地を取得するものの施設を継続使用するために直ちに土壌汚染対策を講じない土地所有者向けに、「損害保険を活用した将来の土壌汚染対策工事費用固定化支援コンサルティングサービス」（以下「本サービス」）の提供を開始します。

*1 バランスシート（貸借対照表）から切り離すこと。

1. 背景

SOMPOリスクアは、土壌汚染対策工事（以下「対策工事」）費用の上振れリスクを損害保険の手配により支援する汚染土地流動化コンサルティングサービスを提供してまいりました。

しかし、施設を継続使用し直近での対策工事を前提としない不動産のオフバランス化やM&A等では、新たな土地所有者は将来の対策工事費用の固定化を希望するものの困難であり、お客さまから将来の対策工事費用の固定化支援について多くのご要望をいただきました。

こうしたなか、SOMPOリスクアは、本サービスの提供を開始することとしました。

2. 本サービスの概要

(1) 内容

SOMPOリスクアの専門コンサルタントが、以下①～④のメニューを提供します。

メニュー	概要
① 対策工事費用の算出業務	対象地の潜在的な土壌汚染について、対策工事にかかる費用を算出します（施設が継続的に使用され建物等下部の土壌汚染を調査できず空地のみでの調査や机上調査（地歴調査等）のみの結果から算出 ^{(*)2} することも可能です）。
② 継続使用中施設のモニタリング業務	ヒアリングシートや現地調査等により継続使用中の施設をモニタリングし、長期間にわたる土壌汚染リスクの変化を把握します。モニタリングの仕様については、対象地の汚染状況を踏まえて設計します。
③ 将来の対策工事の費用を固定化する保険手配業務	上記②を前提に、これまで長期間での手配が困難であった対策工事費用を固定化する損害保険を手配します ^{(*)3} 。
④ 対策工事の設計、監理業務	合理的な対策工事の仕様設計や工事業者の選定、行政機関との協議、対策工事の検査・検収、工事全体の監理等を行います。対策工事では、お客さまご指定の業者に施工していただくことも可能です。

*2 机上調査の結果のみから対策工事費用を算出する場合、SOMPOリスクアの提携先と連携し、業種や施設の稼働期間等に関する情報を考慮して算出します。

*3 損害保険ジャパン日本興亜株式会社（本社：東京都新宿区、社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）の損害保険を手配します。

(2) 特長

これまでの土壌汚染コンサルティングのノウハウや知見を活用しながら損保ジャパン日本興亜の損害保険を手配し、SOMPOホールディングスグループとしてお客さまが抱える長期間にわたる土壌汚染リスクの解決を支援します。

(3) 費用・期間

【1】費用^(*4)

5,000,000円(税別)～

【2】期間^(*5)

2年～10年程度

*4 汚染状況や施設の規模、支援内容等により異なります。

*5 本サービスの提供期間です。

3. 受注目標

年間10件、1億円の受注を目指します。

4. 今後の展開

SOMPOリスクケアは、本サービスを通じて、お客さまが抱える土壌汚染問題の解決を図り、安心・安全な社会に貢献してまいります。

SOMPOリスクケアマネジメントについて

SOMPOリスクケアマネジメント株式会社は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社を中核とするSOMPOホールディングスのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「健康指導・相談事業」「メンタルヘルスケア事業」を展開し、全社的リスクマネジメント(ERM)、事業継続(BCM・BCP)、健康経営推進支援、特定保健指導・健康相談、メンタルヘルス対策などのソリューション・サービスを提供しています。

サービス内容に関するお問い合わせ先

SOMPOリスクケアマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部
リスクエンジニアリング開発部 [担当：鳥貝、盛本]
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1 エステック情報ビル
TEL：03-3349-4320(直通)

報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPOリスクケアマネジメント株式会社
経営企画部 [担当：田所]
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1 エステック情報ビル
TEL：03-3349-5468(直通)

以上